

有料化財源活用方法検討ワーキングチームの 検討内容及びスケジュール

1 趣 旨

家庭ごみ有料指定袋制の実施から3年半が経過し、有料化財源の活用方法について市民の皆さんから様々なご意見が寄せられている。先般策定した新たな循環型社会推進基本計画に掲げる施策を着実に推進するためにも、市民の皆さんのご意見も踏まえ、これまでの有料化財源の活用方法を検証するとともに、今後の活用方法のあり方を検討する必要があることから、京都市廃棄物減量等推進審議会委員によって構成されるワーキングチーム（以下「WT」という。）を設置し、有料化財源の活用方法について検討を行う。

2 検討事項

- ・ 有料化財源活用方法の議論の前提となる指定袋価格の考え方
- ・ 有料化財源を活用する分野について
- ・ 活用施策の内容や成果の見える化について
- ・ 市民ニーズに応えた施策に充当するための方法について など

3 検討スケジュール

- ・ 6月17日（木） 第1回WT 袋の価格の考え方，財源活用事業関係者ヒアリング，市民アンケート案 など
- ・ 6月下旬～7月中旬 市民アンケートの実施・集計
- ・ 7月中旬 第2回WT 市民アンケート結果，論点整理 など
- ・ 7月下旬 第3回WT とりまとめ案について審議
- ・ 8月上旬 審議会本会 WTのとりまとめについて審議
- ・ 8月中旬 審議会とりまとめ公表

